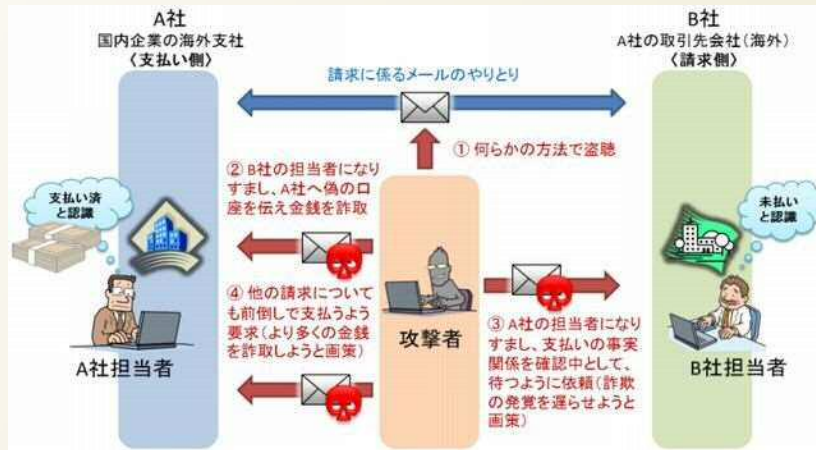




月刊赤松事務機通信

❖ ビジネスメール詐欺に注意、IPAが呼び掛け ❖

情報処理推進機構（IPA）は4月3日、企業などに対して「ビジネスメール詐欺」（BEC）への注意を呼び掛けた。BECは海外での被害が報告されているが、国内にも広がりつつある可能性があるとしている。



BECの一例（出店：IPA）

BEC (=Business Email Compromise) は、企業幹部や取引先などになりすましたメールを使って経理や財務などの担当者をだまし、犯罪者が指定した口座に送金させる詐欺。犯罪者は、詐称する人物名やメールアドレスを細工するだけでなく、だます相手とメールで巧妙なやり取りを重ねるといった特徴が知られる。

■ 本物のメールアドレス	alice @ company-a . com
■ 偽物のメールアドレス	① alice @ compnay-a . com
	② alice @ companys-a . com
	aaalice @ company-a . com
	③ alice @ compny-a . com
	④ alice @ cornpany-a . com
	⑤ alice-company-a @ freemail.com

- ① メールアドレスを1文字入れ替える
- ② メールアドレスに1文字追加する
- ③ メールアドレスを1文字削除する
- ④ メールアドレスの一部を誤認しやすい文字に置き換える(例:m(M) → m(RN))
- ⑤ フリーメールサービスを使いそれらしいメールアドレスを作る

メールアドレスを詐称する一例（出店：IPA）

- タイプ1: 取引先との請求書の偽装**
(例) 取引のメールの最中に割り込み、偽の請求書(振込先)を送る
- タイプ2: 経営者等へのなりすまし**
(例) 経営者を騙り、偽の振込先に振り込ませる
- タイプ3: 窃取メールアカウントの悪用**
(例) メールアカウントを乗っ取り、取引先に対して詐欺を行う
- タイプ4: 社外の権威ある第三者へのなりすまし**
(例) 社長から指示を受けた弁護士といった人物になりすまし、振り込ませる
- タイプ5: 詐欺の準備行為と思われる情報の詐取**
(例) 経営層や人事部になりすまし、今後の詐欺に利用するため、社内の従業員の情報を窃取する

Copyright © 2017 独立行政法人情報処理推進機構

主にBECの5つのパターン（出店：IPA）

IPAは、重要インフラ分野など87の組織とサイバーセキュリティ情報などを共有する体制「J-CSIP」を運用しており、J-CSIPに参加する複数企業でBECの攻撃が確認され、一部では金銭が搾取される被害に及んでいたことが分かった。

今回の注意喚起ではIPAが4件の実例をもとに、BECの5つの特徴や対策についても解説している。

参考資料：ZDNET Japan

物の長さを測りたい時、いざ測ろうと思ったら定規が見つからないといった事はありませんか？

実は身近にあるもので定規の代用として使う事が出来るのです。

知っておけばいつか役に立つ、定規がなくても長さが測れる裏ワザについてご紹介します。



■ **千円札や1円玉で長さが測れる** ■



定規の代用として使えるのが千円札です。

千円札の横幅は15cmあります。

三つ折りにすると1辺が5cmなので、5cm、10cm、15cmのサイズを測る事が可能です。さらに、千円札のすごいところは尺貫法の物差し代わりとして使う事もできます。

千円札の縦幅は7.575cmであり、尺貫法では2寸5分です。

ですから、4枚の千円札を縦に並べると30.3cm、つまり1尺の長さになります。



しかし、千円札は細かい長さまで測るのは少し難しいです。

5cm以下のサイズを測る場合は、1円玉で測ることができます。

1円玉は直径が2cmなので、2cm単位で細かく正確に測ることが可能です。千円札1枚より小さいサイズのものでも、1円玉と併用する事でより細かく測る事が可能になります。1cm単位でもっと正確に測りたいという場合は、**100円玉を6枚重ねた高さがちょうど1cm**になるそうです。

2cm単位では少し測りづらいと思った場合は、100円玉を積み重ねて測ると良いでしょう。



■ **はがきが10cm定規になる** ■

続いて定規の代用となるのが、官製はがきです。

官製はがきの横幅は10cmなので、10cm単位のサイズなら簡単に測れる事ができます。上記で紹介した1円玉や100円玉を併用すれば、より細かく測る事が可能です。普段官製はがきを使う事が少ない方でも、郵便物で届くポストカードや年賀状などはがきで代用する事ができます。

参考資料: ノウハウツリー






Webブラウザは、『Google Chrome』をお勧めします！

● **更新に手間がかからない**

Chromeはデフォルトで、最新版へのアップデートが見つかったらバックグラウンドでダウンロードし、Chromeの再起動時に自動で更新する(再起動以外にユーザーは操作する必要がない)。また拡張機能も自動的に更新される。いずれの場合も、システムの再起動は不要。

● **サイトの接続が安全かどうか、ウェブアドレスの左側にあるアイコンで、サイトの安全性に関するステータスを確認できます。アイコンは次の種類があります。**

-  保護された通信
-  情報、または保護されていない通信
-  保護されていない通信、または危険

※ **information** ※

弊社では、Office365Businessをお勧めしております。

また、情報セキュリティ対策でご心配や困ったこと等がございましたらお気軽に弊社までご相談下さい！

情報セキュリティに関する国家資格を持ったスタッフが、親身に対応させていただきます！